

税関線沿道地区	①神戸市役所1号館24階	都心市街地からウォーターフロントにかけてのパノラマビュー	中突堤周辺地区	⑥中突堤東側	上品でまとまりのある低層部のあかりと光のエンターテイメント
		都心市街地からウォーターフロントにかけての景色を180度以上の大パノラマで楽しむことができる。また、天気の良い日には関西国際空港連絡橋をはじめとする大阪湾のあかりが、近景の神戸の市街地のあかりの背景として重なり、ダイナミックでランドマークを見つける楽しさのあるビューである。夜間を含めて市民に開放された「市役所の上」というのも楽しい。			ベイエリアに広がる上質な低層商業施設(モザイク)のあかりと背景の高層ビル群のあかりが層をなして、美しい中景のビューをつくりだしている。モザイクは低い色温度で統一感があり、また施設のデザインにふさわしい情緒的な灯具が設備され、海外のベイエリアのような心地よさがある。施設前には遊覧船の乗船デッキがあり、光に縁取りされた船舶のシルエットが加わると港の風情はさらに格別となる。観覧車は影絵での物語のある照明演出が行われ、上品さのある光のエンターテイメントとなっており眺める楽しさがある。
旧居留地区	②明石町筋	近代洋風建築やガス灯など、歩くことが楽しい厚みのあるあかり	ポートアイランド西地区	⑦ポーアイしおさい公園	山並みを背景とした神戸の夜景を海側から堪能する絶景ポイント
		近代洋風建築と新しい商業ビルが並ぶエリアでは、様々なあかりの工夫が重なる「通り」の近景のビューが美しい。回廊のあかり、周辺のガス灯、近代洋風建築のライトアップなど、複数の照明手法のあかりが重なり合い、歩くのに楽しい厚みのある夜間景観となっている。とくに明石町では、大丸神戸店は、丁寧に美しい電球色のライトアップで演出されており、このエリアの光のシンボルとなっている。また、南からの見通しに対して、結婚式場の建物がアイストップとなりながら広がる通りのビューをぜひ見て欲しい。			神戸の夜景を海側から堪能する絶景ポイント。市章のイルミネーションも見える六甲山系の山並みを背景に、ポートタワーや観覧車など港のシンボルのあかりが煌き、素晴らしい遠景のビューといえる。遊覧船の航行もビューの楽しさをいっそう高めている。
南京町地区	③西安門前	門越しに見えるエネルギー感な南京町のにぎわい	その他 都心エリア	⑧元町商店街	商店街の合間から突如出現する凛々しいポートタワー
		南京町はランタンや店舗の中国風のあかりにより、個性的でエネルギー感なエリアイメージをかもし出して神戸の夜景スポットとして欠かせない。特に西安門前からのビューは、ライトアップされた門の向こうに店舗や街路のあかりを連続して見通すことができ、たずねる楽しさに満ちている。シックな大人のまちなあかりが似合う神戸の中でもここだけは、派手さや元気さ・色とりどりの光が心地よい。			神戸の老舗商店街「元町商店街」は海岸を取り巻くように、わずかにカーブしながら北東から南西に続いている。そのために、ある箇所から脇道を見た瞬間のみ、このような「知る人ぞ知る絶景」が出現する。ポートタワーは今では小さなタワーであるが、昭和38年竣工以来、神戸っ子に愛され続けてやまない、その独特の形状から神戸の港の風景に欠かせない存在である。港とは幾分はなれた元町商店街でふと路地を眺めるとそこにタワーが凛々しく灯っているこの景色、ぜひ探してみたいかがであろう。
乙仲・海岸通地区	④乙仲通り	ほっとする温かみのある個店と街灯のあかり	その他 都心エリア	⑨三宮センターサウス	個店と街灯が織り成す界わい性のある路地のあかり
		様々な手づくり感のある個性的な店舗が増えてきたこのエリアは、神戸の新しい散策ポイントである。店舗のイメージをかもし出す素敵な電球色のあかりや手書き看板を照らす間接照明など、ゴージャスではないがほっとするあかりが続く心地よい。道路の照明もエリアのイメージにあっている。			地域の人々による個別店舗のあかりに工夫がみられ、路地そのものに情緒のある近景である。目線に入ってくるあかりのバランスがよく、全体的に光のスケール感がいい。街灯も個別の店舗とイメージを合わせ低い色温度で整備され、小さいエリアながらもまとまった心地良さがあり、散策するのが楽しい。
中突堤周辺地区	⑤高浜岸壁	ポートタワーなどキャラクター性の高いあかりが並ぶ港夜景	その他 都心エリア	⑩北野坂	街路樹のライトアップが連続するダイナミックな見通しのビュー
		これぞ神戸という象徴的な夜景エリア。ポートタワー、神戸海洋博物館、メリケンパークオリエンタルホテルなどのキャラクター性の高いあかりが並び、遊覧船などの船舶のあかりがそれらと重なり合い、港らしい風景を形成して、見ていて飽きない夜景である。			異人館が立ち並ぶエリアの中心となる街路樹の道。海側の神戸市庁舎がアイストップとなるダイナミックな見通しのビューは、六甲山上からの神戸夜景とはまた異なる近景と中景のコンビネーションが心地よい。樹木はライトアップされ春から秋にかけてのそぞろ歩きが特におすすめである。